

令和4年度 墨田区立業平小学校 経営計画書

校長名 伊藤 康次

<p>学校目標</p>	<p>現在、AI や ICT がめまぐるしく進歩している。校長は学校本来の役割をしっかりと自覚し、教育における不易と流行を見極め、理想の実現に邁進していかなければならない。校内組織の活性化を図り、教職員が一丸となって『独学自修』の精神を基調とし、「知・徳・体」のバランスのとれた子供の育成に当たるとともに、学ぶ喜びに満ちた楽しい教育活動を家庭・地域と一体となって推進し、「地域の教育機関」として地域・保護者から信頼される学校を目指す。また、昨今の感染症対策に鑑みソーシャルディスタンス・感染拡大防止に関する行動をとりながら新しい生活様式を踏まえた安全で安心な教育活動を推進する。</p>
<p>目指す学校像</p>	<p>①子供たちが誇りにする学校 ・一人一人が認められ、生きること喜びと自信をもつことができる。 ②教職員が誇りにする学校 ・研究と研修を土台にして、教育者としての自信と意欲をもつことができる。 ③保護者・地域が誇りにする学校 ・地域・保護者から信頼され、業平小学校に子供を預けてよかったと思うことができる。</p>
<p>目指す子供像</p>	<p>「独学自修」の校訓の下、人権尊重の精神を基調に、個人として、社会の一員として社会生活を営む上で必要とされる、知識・技能・態度の基礎を身に付け、豊かな人間性を育成する。 また、人間や自然・社会・文化など様々な対象とのかかわりを通じて、自己の個性や良さを発見する素地を養い、自分の道を自ら切り開いていく力を培うために以下のような児童像を設定する。 ◎ 進んで学ぶ子 ○ やさしい子 ○ 元気な子</p>
<p>目指す教師像</p>	<p>公立学校の教職員であることを自覚し、児童・保護者や地域社会の人々の期待と信頼にこたえる。</p>

項目	取組目標	取組指標	成果指標
各教科指導等	<p>確かな学力を育てるための、分かりやすい授業を実施する。</p>	<p>○問題解決的な学習の充実を図り、児童の思考力、判断力、洞察力、表現力を高める授業を展開する。 ○校内研究では教科を軸とした指導方法を研究し、授業公開、協議、授業改善に資する。</p>	<p>・児童の授業への理解度自己評価85%以上 ・自己評価「授業改善への意欲」90%</p>
	<p>特別な支援を必要とする子供に対しての、組織的な支援等を行う。</p>	<p>○特別支援教室を中軸に置いた校内の特別支援教育体制の充実を図り、児童の状態像の把握や学習上、あるいは生活上の困難の改善・克服のための支援の在り方について共通理解を深める。 ○毎週の生活指導夕会の実施、月に1回の校内委員会の実施、i-Future のカルテ機能を生かした実態の把握と共有化を図る。</p>	<p>・児童アンケート「学校満足度」80% ・保護者アンケート「学校満足度」80%</p>
	<p>社会的自立に向けた進路指導・キャリア教育・相談活動等に取り組む。</p>	<p>○地域素材や地域人材を活用した授業を全教員で実施し、地域成員としての意識を高め、自らの将来展望を考える授業を推進する。</p>	<p>・保護者、学校関係者アンケート「地域と学校の連携」80%</p>

様式 2

	<p>教員の指導力・授業力の向上のための、組織的な取組等を行う。</p>	<p>○年間 3 回、互いに授業を見合い、協議し合い、学び会える場を設定し、学校総体としての授業力、教育力の向上を図る。</p>	<p>・自己評価「校内 O J T が有効であった」 70%以上</p>
	<p>外国語活動・専科授業の充実</p>	<p>○英語活動専門の教員を配置し、計画的に指導する。 ○理科専科を中心に、仮説検証授業、科学的な見方・考え方を高める授業改善を推進する。</p>	<p>・中学年の外国語活動の専門教員による実施 ・学力 D・E 層 10%以下</p>
生活指導等	<p>いじめ、不登校等の予防や解決に向けた組織的な取組等を行う。</p>	<p>○学年間の情報共有、生活指導夕会での全校の共有、複数で指導にあたる体制を充実させ、問題の早期発見・解決を徹底する。 ○いじめ防止授業公開を実施し、いじめをしない、させない、見逃さない学校風土を児童間、教師間ともに構築する。</p>	<p>・アイチェック自己肯定第 3 象限 0  ・保護者アンケート「いじめへの取組」肯定的評価 80%以上</p>
	<p>基本的な生活・社会習慣、人間関係づくりのための心の教育等に取り組む。</p>	<p>○「業平小ルール」の徹底を図るとともにきまりを守ることの意義やなぜそのきまりがあるのかを考え、評価・改善しながら望ましい学校生活習慣の定着を図る。</p>	<p>・児童アンケート「きまりを守る」 90%以上</p>
	<p>危機回避能力の育成や子供の安全を確保するための取組等を行う。</p>	<p>○月ごとの避難訓練においては、様々な災害状況を想定し、基本的な避難行動の定着の徹底を図る。 ○「業平ルール」の徹底を図り、校外外で安全に生活することができるよう規則を遵守させるとともに、全教職員の共通理解に基づく指導を行う。</p>	<p>・保護者アンケート「学校安全」 90%以上</p>
学校の管理運営	<p>経営方針に基づいた、組織的な教育活動・学校運営等を行う。</p>	<p>・ 2 名の 4 級職を中軸としつつ、主任教諭層を中心に校務改善、組織的 O J T 等を企画させ、学校組織の活性化を図る。 ・ 次世代リーダーを視野に入れて、副主任的立場の人材を育成し、学校総体としての指導力の向上を図る。</p>	<p>・自己評価「校務改善が効果的」 80%以上</p>
	<p>子供の実態に合わせた教育目標設定及び学校評価等を適切に行う。</p>	<p>・「進んで学ぶ子」を重点目標とし、主体的、対話的、協働的な学びを推進する。</p>	<p>・児童アンケート「進んで学習に取り組む児童」各クラス 85%以上</p>
	<p>適切な教育活動が行える教育環境・設備等を整える。</p>	<p>・学習資料や成果物、105 周年関連など校内掲示を充実させ、児童の日頃の学びや学校生活に生かす。 ・新型コロナ対策の徹底を図り、共有部分の消毒、体温センサーの活用、手指の消毒など環境衛生に努める。</p>	<p>・保護者アンケート「学校施設」肯定的評価 90%以上</p>

## 様式 2

家庭・地域連携	教育方針や日常の教育活動の様子などを工夫して分かりやすく伝える取組等を行う。	○学校だより、学年だよりの電子化を図り、学校生活の様子をより詳しく伝える。	・各種便りの電子化、COCOOによる配信
	保護者や地域の理解や協力を得た教育活動を行う。	○学校行事や学校公開、各種地区公開講座、年末における保護者アンケートを実施し、教育活動の改善、充実に資する。	・各種アンケートの実施と結果概要の公開
	開校105周年記念事業に向けた取り組みを推進する。	○PTA、実行委員、学校運営連絡協議会、地域関係者と連携し、開校105周年に関わる諸事業を推進する。	・開校105周年諸事業の円滑な運営、実施

※ 表については、必要に応じて2ページ以上にわたるように加工する。